

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立浅野川小学校

①児童アンケート

(1) 英語科(小学校5年生: 令和8年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	10.0	62.0	28.0	0.0	0.0
問2	英語科の勉強は大切だ。	74.0	26.0	0.0	0.0	0.0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	31.0	64.0	5.0	0.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	21.0	54.0	23.0	3.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	28.0	38.0	28.0	5.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	82.0	10.0	8.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	72.0	21.0	8.0	0.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	59.0	38.0	3.0	0.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	23.0	41.0	31.0	5.0	0.0

(2) デジタル科(小学校1～6年生: 令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	59.7	30.0	8.5	1.5	0.3
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	66.2	21.5	10.8	1.2	0.3
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	64.1	21.6	12.5	1.2	0.6

②指導改善の具体策

【英語科】 話すこと・読むことに困難を感じる児童が多いと思われるので、1対1でのペア活動やゲーム形式を取り入れた会話や発話をさらに多く取り入れ、英語に親しみながら理解できるようにしていく。
【デジタル科】 学校生活の場面(行事・委員会など)でも、プレゼンや書類・アンケートの作成、グラフや表の作成、写真提示など、学習で学んだことを生かし、効果的な場面を自分で選択して必要なときに使えるように、ICTを使うよさや必要感を感じられるように指導していく。

③学校関係者評価

【英語科】 1・2年生から英語に親しんでいてよい。英語への苦手意識はなさそうだが、普段から、英語インストラクターの先生に、校内で出会った時などに進んで英語での挨拶や英会話をしていけば、話すことに慣れ親しむ姿勢が育つのではないかと考える。タブレットなどでも個々に発音や英会話を学べる環境があり、取り入れていくのもよい。
【デジタル科】 授業でもよく使っており、ICTを使いこなしている様子がうかがえる。プレゼン力も上がってきているようだ。情報モラル教育にも、力を入れて、個々に身につくようにしていってほしい。